

公共事業等施行状況調（令和3年8月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	年 度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (8月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		3年度 C	C/A	2年度 D	D/B	
		3年度	2年度	3年度 A	2年度 B					
1	治山・治水	24,949	25,398	15,541	16,889	8,670	55.8	8,090	47.9	
2	農林・水産	30,983	32,114	22,974	24,258	9,211	40.1	10,208	42.1	
3	道 路	51,830	55,349	30,712	33,731	23,091	75.2	22,113	65.6	
4	港湾・空港	6,973	6,928	3,319	3,525	2,127	64.1	1,830	51.9	
5	下水道・公園	9,525	8,556	2,468	2,554	738	29.9	961	37.6	
6	住 宅	1,805	2,090	1,309	1,485	1,024	78.2	1,293	87.1	
7	庁 舎	3,623	1,300	3,356	1,151	1,518	45.2	194	16.9	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	20,029	9,654	16,331	7,301	4,019	24.6	2,988	40.9	
11	工業用水・上水道等	1,034	1,042	102	89	23	22.5	33	37.1	
12	災害復旧	211	57	203	0	108	53.2	0	0.0	
13	その他	8,966	10,343	6,507	7,069	3,630	55.8	1,734	24.5	
	計	159,928	152,831	102,823	98,053	54,160	52.7	49,443	50.4	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和3年8月末）

（単位：社、件、百万円、％）

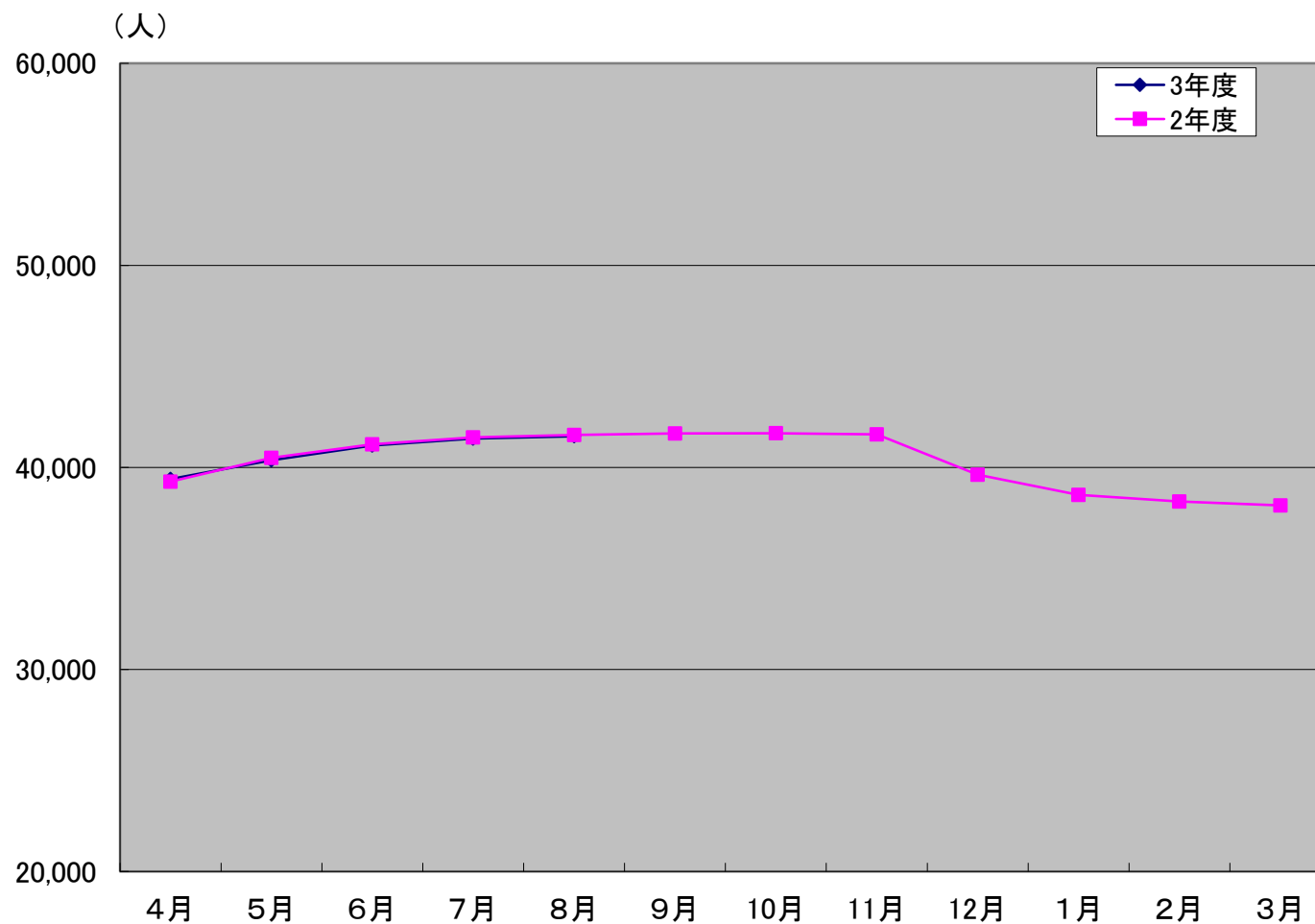
事 項	予 算 措 置 額		発 注 実 績											
	(A)		合 計 (B)			県 内 (C)			県 外 (D)			共 同 企 業 体 (E)		
区 分	事業費	本工事費	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額
3年度	159,928	102,823	15,066	1,507	54,160	14,749	1,439	46,577	249	50	2,960	68	18	4,623
					52.7	97.9	95.5	86.0	1.7	3.3	5.5	0.5	1.2	8.5
前年度比	104.6	104.9	99.5	106.7	109.5	99.8	106.4	108.6	88.6	122.0	132.4	76.4	94.7	106.9
2年度	152,831	98,053	15,145	1,413	49,443	14,775	1,353	42,885	281	41	2,236	89	19	4,323
					50.4	97.6	95.8	86.7	1.9	2.9	4.5	0.6	1.3	8.7

被保険者数

	3年度	2年度
4月	39,424	39,303
5月	40,359	40,467
6月	41,085	41,148
7月	41,421	41,492
8月	41,541	41,611
9月		41,687
10月		41,689
11月		41,636
12月		39,646
1月		38,642
2月		38,307
3月		38,119

前月末被保険者数	41,421
資格取得者数	548
資格喪失者数	428
転入者数	3
転出者数	3
今月末被保険者数	41,541

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)8月末



建設資材の需給・価格動向調査 (3年8月)

	需給動向												価格動向												備 考	
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前			八 戸			県平均				
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		
セメント		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の6月の販売量は3万7千トン(セメント協会調べ)で前年同月比6.5%の増。メーカー各社は値上げ未達分の浸透に向け、需要家と交渉する機会をうかがっている。主たる需要家の生コンメーカーは、燃料価格の高止まりに伴う輸送コストの増加や、骨材調達コスト増加が経営を圧迫しているとして、値上げに難色を示している。交渉に進展は見られず、先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品		○			○			○			○			○			○			○			○			道路工事向け、農業土木向けとも昨年度比で県内出荷はやや減少している。需給に引き締まりが見られないなか、需要家の購入姿勢は一段と厳しさを増している。一部のメーカーは、鉄などの原材料、輸送コストの増加を理由に値上げを打ち出しているものの、需要家の反発が強く、値上げ交渉は難航している。先行き、横ばいの公算が大きい。
生コンクリート		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の7月の出荷量は7万1千m3(生コン工組調べ)で前年同月比24.2%増。一部の地域では風力発電および、使用済燃料再処理工場、消波ブロック向けの出荷が好調である。しかし、其他地区の一般物件の需要は例年並みもしくは例年の出荷量を下回っている。こうしたなか、一部のメーカーは製造・輸送コストの増加を理由に値上げを打ち出しているものの、需要家の反発が強く値上げ交渉は難航している。先行き、横ばいの公算が大きい。
砕 石		○			○			○			○			○			○			○			○			一部地区においては、生コンの出荷が好調であり、コンクリート用砕石の出荷が昨年度を上回っている。しかし、其他地区の生コン用、道路用とも出荷は低調に推移している。こうした状況下、工事量の伸び悩みを受けた一部需要家からの値引き要求があるものの、メーカー各社は、燃料価格の高止まりで輸送コストが増加していることを理由に要求には応じていない。先行き、横ばいの公算が大きい。
小 棒		○			○			○			○			○			○			○			○			SD295・D16でトン当たり99,000円と前月比2,000円の上伸。原料である鉄スクラップは依然高値圏で推移している。こうしたなか、採算悪化に対する強い危機感を抱くメーカー各社は販売価格を引き上げた。商いは盛り上がり欠く展開が続いており、需要家は値上げに難色を示している。しかし、流通筋がメーカーに追随し売り腰を強めたことで、値上げ額の一部が浸透した。メーカーと流通筋は、今後も値上げ未達分の早期浸透に向けて強い売り腰を維持する構え。目先、強含みの見通し。
アスファルト		○			○			○			○			○			○			○			○			7月の県内出荷量は7万トン(合材協会調べ)で前年同期比16.2%の増。原材料であるスタアスの価格上昇を背景に、メーカー各社は需要家との値上げ交渉を続けている。道路改良や維持修繕など小規模工事向けが中心の状況下、需要家は採算を確保するため、値上げに対して反発を強めている。双方の綱引きはしばらく続く見込み。先行き、横ばいの公算が大きい。
木 材			○			○			○			○			○			○			○			○		管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり116,000円と前月比23,000円的大幅上伸。4カ月連続の値上がりとなった。6月の県内新設住宅着工戸数は512戸で前年同月比11.3%の減少(国土交通省調べ)。ウエイトの高い持家が前年同月比7.6%の増加だったが、それに次ぐ貸家は同57.5%の大幅減少となっている。品薄が続く輸入材の代替として国産材に引き合いが殺到しているが、供給が間に合わず高騰が終息していない。輸入材の入荷が早期に回復する見通しは不透明で、市場では引き続き国産材確保の動きが続くものとみられる。原木の供給体制に限りがあるため、国内の需給が正常化するには時間を要する見込み。先行き、なお強含み。
油 類		○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡してリットル当たり111円、重油はローリー渡して72円と共に前月比変わらず。元売り各社の仕切価格は先月とほぼ変わらず、流通筋も現行価格を維持した。主要産油国は原油価格を維持したい意向にある。一方、米中での新型コロナウイルス変異株の感染拡大で、今後の燃料需要や原油価格の見通しに不透明感が漂っている。目先、横ばいの公算大。
型枠合板			○			○			○			○			○			○			○			○		12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,520円と前月比50円の上伸。7カ月連続の値上がりとなった。6月の輸入合板入荷量は21万2千m3(財務省調べ)で前年同月比17.6%の増加と回復したが、現物確保の動きが旺盛で出荷が入荷を上回ったため、市中在庫は減少している。需給のひっ迫感がさらに強まるなか、流通筋は現地価格の上昇と先高観を背景に値上げの動きを継続している。市場では、現地のロックダウンの影響から今後の入荷が減少に転じるとの見方が強い。目先、強含みの見通し。
形 鋼		○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり103,000円と前月比4,000円の上伸。原料価格が高値で推移していることなどを背景に、メーカー各社は相次いで値上げを表明した。メーカーの度重なる値上げを受け、採算悪化への強い危機感を抱く流通筋がさらに強い売り腰を需要家との交渉に臨み、値上げ額の一部が浸透した。流通筋は現行価格ではまだ不採算であるとして、今後も値上げ交渉を継続していく構え。メーカー各社も価格優先の販売姿勢を維持する見通しで、目先、強含みの公算が大きい。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (3年8月)

区分	品名・規格	単位	青森		弘前		八戸		県平均		備考
			価格 (円)	前月比 (%)	価格 (円)	前月比 (%)	価格 (円)	前月比 (%)	価格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリューム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	36,000	0.0	36,000	0.0	36,000	0.0	36,000	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	13,000	0.8	11,800	0.0	14,600	0.0	13,133	0.3	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,300	0.0	3,467	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	114,000	2.7	114,000	2.7	114,000	2.7	114,000	2.7	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	90,000	2.3	90,000	2.3	90,000	2.3	90,000	2.3	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	91,000	0.0	91,000	0.0	91,000	0.0	91,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	116,000	24.7	116,000	24.7	116,000	24.7	116,000	24.7	
油類	軽油(ミニローリー渡し)	L	111.0	0.0	111.0	0.0	111.0	0.0	111.0	0.0	111,000円/kl
油類	重油(ローリー渡し)	L	72.0	0.0	72.0	0.0	72.0	0.0	72.0	0.0	72,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,520	3.4	1,520	3.4	1,520	3.4	1,520	3.4	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	103,000	4.0	103,000	4.0	103,000	4.0	103,000	4.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

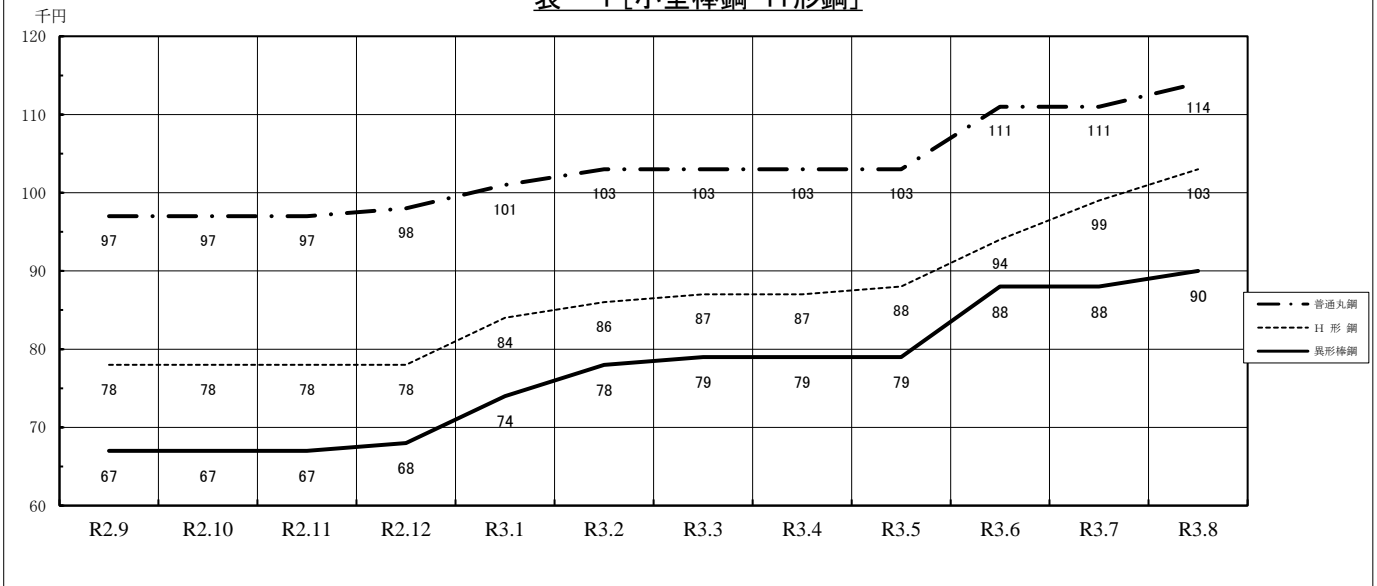


表-2 [セメント・生コン]

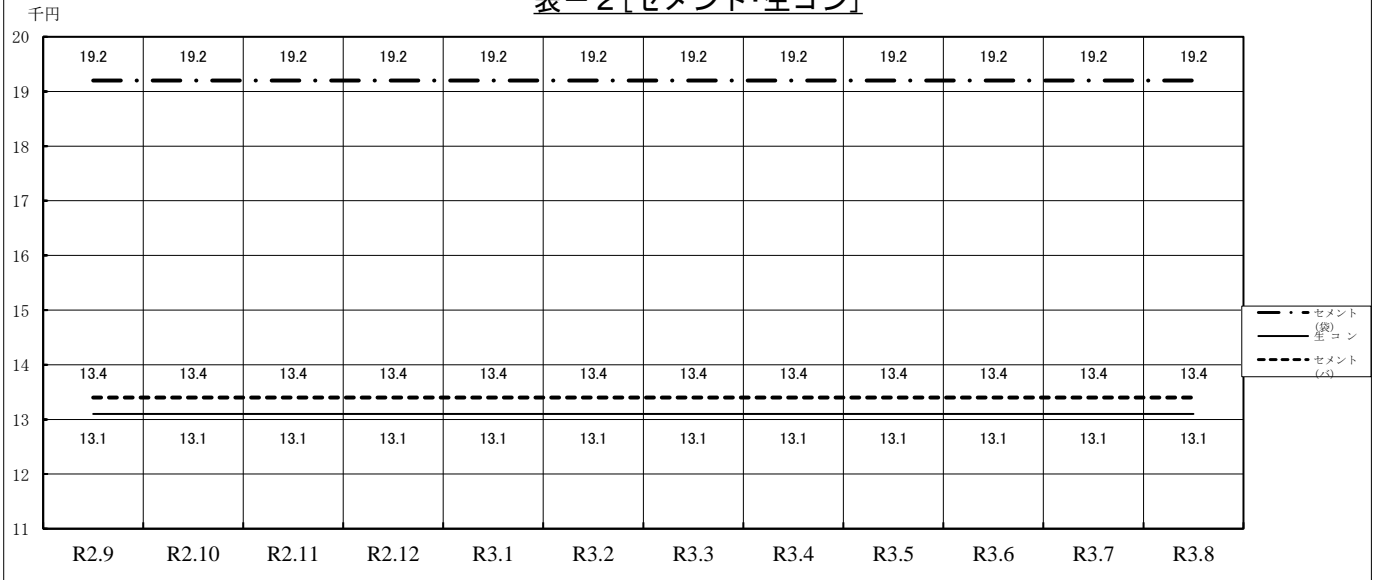
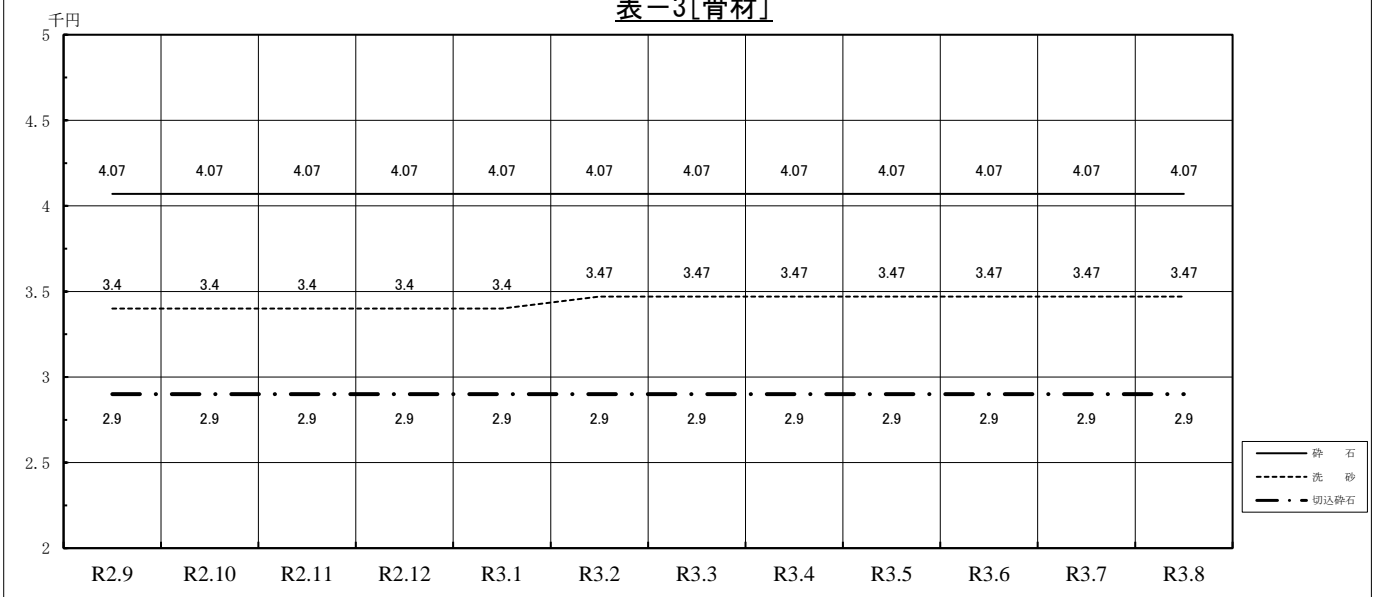


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

